



平成30年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月28日

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 東
 コード番号 7590 URL http://takasho.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高岡 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営管理本部副本部長 (氏名)井上 淳 (TEL)073(482)4128
 四半期報告書提出予定日 平成29年9月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第2四半期の連結業績(平成29年1月21日～平成29年7月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第2四半期	9,396	0.7	525	9.1	478	517.1	284	1,684.9
29年1月期第2四半期	9,333	△3.5	481	△8.3	77	△85.8	15	△95.1

(注) 包括利益 30年1月期第2四半期 287百万円(—%) 29年1月期第2四半期 △458百万円(△239.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第2四半期	23 14	— —
29年1月期第2四半期	1 30	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年1月期第2四半期	18,287	7,535	40.8
29年1月期	17,470	7,321	41.4

(参考) 自己資本 30年1月期第2四半期 7,452百万円 29年1月期 7,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期	— —	0 00	— —	6 00	6 00
30年1月期	— —	0 00	— —	— —	— —
30年1月期(予想)	— —	— —	— —	10 00	10 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年1月期の連結業績予想(平成29年1月21日～平成30年1月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,010	4.6	582	15.7	527	63.5	270	77.5	21 99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年1月期2Q	12,379,814株	29年1月期	12,379,814株
30年1月期2Q	101,362株	29年1月期	101,362株
30年1月期2Q	12,278,452株	29年1月期2Q	12,278,452株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定されており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善等により緩やかな回復基調が継続したものの、米新政権の政策や欧州における政治リスク、アジア諸国の経済動向等、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻くガーデニング業界におきましては、新設住宅着工数は前年を上回ったものの、震災復興や東京オリンピック開催の影響を受け、全国的に工事を行う作業員が不足しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中において、当社グループでは、庭は家での暮らしにおける5番目の部屋である「5th ROOM」(フイフスルーム)に基づき、庭からできる省エネ、節電、安全をテーマとした「SMART LIVING GARDEN」(スマートリビングガーデン)や家族が笑顔で健康になる庭をテーマとした「ガーデンセラピー」等、自然や季節を楽しむ心地良い庭での暮らしを目的とする新商品の拡充、ならびにタカショー総合カタログPROEX(プロエクス)2017年版を平成29年2月1日に発刊し、4月1日には大阪ショールームを大阪府箕面市に新設するなど販売活動の強化を図りました。また、ガーデン・ライフスタイルにIoTテクノロジーとローボルトを融合し、より快適な空間を演出する『GEMS®』(Garden Energy Management System)の展開準備を進めました。さらに、今後のガーデン・ライフスタイルを提案する自社展示会TGEF2017(タカショーガーデン&エクステリアフェア2017)の開催に向け商品開発の強化を図りました。

国内の売上高につきまして、プロユース部門ではアルミ製人工木「エバーアートウッド」を用いたユニットフェンス等の販売が順調に推移したことや、これらを構成する部材である「エバーアートウッド」がガーデンエクステリアとして使用されることから販売が順調に推移いたしました。さらに、木、石、塗り壁、和風など様々な天然素材を再現したアルミ複合板「エバーアートボード」ならびに夜の庭を演出するローボルト(12ボルト・24ボルト)LEDライト等の照明機器の販売が順調に推移したものの、ホームユース部門では為替リスクの低減を目的に、一部の海外生産品において三国間取引していたものを当事者会社間の直接取引に変更したことにより減少した結果、売上高は前年同四半期と比べて減少いたしました。

海外展開におきましては、商品の供給元を当社中国製造子会社に集約し原価コスト削減、生産性の向上を図るなか、販売子会社において大型ホームセンターとの新規口座開設や定番商品の投入、また為替リスクの低減を目的とした当事者会社間による直接取引への変更等の結果、売上高は前年同四半期と比べて増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,396,510千円(前年同四半期比0.7%増)と増収となりました。利益面においては、販売費及び一般管理費が全体的にはほぼ前年並みに推移したものの販売力および製造量増加に向けた人材の採用による人件費が増加する中、原価率の低減により営業利益は525,365千円(前年同四半期比9.1%増)となりました。また、営業外費用において、為替の影響により為替差損を計上したものの前年同四半期よりは抑えられたことから、経常利益は478,868千円(前年同四半期比517.1%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は284,075千円(前年同四半期比1,684.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は18,287,745千円(前連結会計年度末と比べ817,128千円増)となりました。

流動資産においては、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が3,189,570千円(前連結会計年度末と比べ537,918千円増)、また自社生産品の販売への集約を進めるにおいて原材料及び貯蔵品が920,183千円(前連結会計年度末と比べ118,250千円増)となりました。

固定資産においては、大阪ショールームの新設や中国製造子会社の工場を増築したことから建物及び構築物が3,211,244千円(前連結会計年度末と比べ105,717千円増)となったものの、無形固定資産の減価償却が進んだことから463,222千円(前連結会計年度末と比べ85,395千円減)、繰延税金資産が22,430千円(前連結会計年度末と比べ88,031千円減)となりました。

流動負債においては、借入金の返済が進み短期借入金が4,069,420千円(前連結会計年度末と比べ203,279千円減)、1年内返済予定の長期借入金が467,377千円(前連結会計年度末と比べ149,232千円減)となったものの、売上高が順調に推移したことから仕入高が増加し支払手形及び買掛金が4,099,719千円(前連結会計年度末と比べ1,033,794千円増)となりました。

固定負債においては、借入金の返済が進んだことにより長期借入金が548,490千円(前連結会計年度末と比べ117,175千円減)となりました。

純資産においては、利益剰余金の増加等により7,535,518千円（前連結会計年度末と比べ214,129千円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成29年3月3日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,149,869	2,287,295
受取手形及び売掛金	2,651,651	3,189,570
電子記録債権	691,301	651,846
商品及び製品	3,353,631	3,448,326
仕掛品	238,476	243,507
原材料及び貯蔵品	801,932	920,183
繰延税金資産	155,126	238,174
その他	1,145,163	1,058,923
貸倒引当金	△97,957	△100,317
流動資産合計	11,089,195	11,937,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,105,527	3,211,244
土地	973,182	973,182
建設仮勘定	122,065	48,019
その他(純額)	500,480	513,734
有形固定資産合計	4,701,255	4,746,180
無形固定資産		
のれん	43,337	20,422
その他	505,280	442,799
無形固定資産合計	548,618	463,222
投資その他の資産		
投資有価証券	163,901	196,064
繰延税金資産	110,461	22,430
その他	880,579	945,551
貸倒引当金	△23,394	△23,211
投資その他の資産合計	1,131,548	1,140,833
固定資産合計	6,381,421	6,350,237
資産合計	17,470,617	18,287,745

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年7月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,065,924	4,099,719
短期借入金	4,272,700	4,069,420
1年内返済予定の長期借入金	616,610	467,377
未払法人税等	214,741	137,613
賞与引当金	64,885	64,476
その他	1,019,083	1,054,253
流動負債合計	9,253,945	9,892,859
固定負債		
長期借入金	665,665	548,490
退職給付に係る負債	2,772	2,903
資産除去債務	148,451	164,763
その他	78,394	143,210
固定負債合計	895,283	859,367
負債合計	10,149,228	10,752,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,307,776	1,307,776
資本剰余金	1,348,930	1,348,930
利益剰余金	4,192,753	4,403,158
自己株式	△26,468	△26,468
株主資本合計	6,822,992	7,033,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,802	82,101
繰延ヘッジ損益	116,289	4,048
為替換算調整勘定	243,661	288,916
退職給付に係る調整累計額	△2,723	44,381
その他の包括利益累計額合計	417,029	419,449
非支配株主持分	81,366	82,671
純資産合計	7,321,388	7,535,518
負債純資産合計	17,470,617	18,287,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年7月20日)
売上高	9,333,421	9,396,510
売上原価	5,391,605	5,212,060
売上総利益	3,941,816	4,184,449
販売費及び一般管理費	3,460,254	3,659,084
営業利益	481,561	525,365
営業外収益		
受取利息	5,249	2,624
受取配当金	1,015	1,019
受取手数料	33,363	22,641
その他	28,251	15,383
営業外収益合計	67,879	41,668
営業外費用		
支払利息	26,341	23,909
為替差損	405,481	35,510
コミットメントフィー	9,455	5,786
その他	30,559	22,957
営業外費用合計	471,836	88,164
経常利益	77,604	478,868
特別利益		
固定資産売却益	556	-
特別利益合計	556	-
特別損失		
固定資産売却損	-	1,223
固定資産除却損	98	1,066
減損損失	-	1,643
特別損失合計	98	3,934
税金等調整前四半期純利益	78,062	474,934
法人税、住民税及び事業税	158,994	160,775
法人税等調整額	△100,357	27,439
法人税等合計	58,637	188,215
四半期純利益	19,424	286,719
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,509	2,643
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,915	284,075

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年7月20日)
四半期純利益	19,424	286,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,667	22,299
繰延ヘッジ損益	△660	△112,240
為替換算調整勘定	△474,330	43,916
退職給付に係る調整額	△25,492	47,105
その他の包括利益合計	△477,814	1,081
四半期包括利益	△458,389	287,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△448,561	286,495
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,828	1,304

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年7月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	78,062	474,934
減価償却費	224,514	252,907
のれん償却額	25,243	23,877
貸倒引当金の増減額(△は減少)	815	2,102
賞与引当金の増減額(△は減少)	△341	△409
受取利息及び受取配当金	△6,264	△3,643
支払利息	26,341	23,909
為替差損益(△は益)	55,403	32,405
有形固定資産売却損益(△は益)	△556	1,223
固定資産除却損	98	1,066
減損損失	-	1,643
売上債権の増減額(△は増加)	△571,198	△484,629
たな卸資産の増減額(△は増加)	△65,713	△19,452
その他の資産の増減額(△は増加)	△173,528	△309,510
仕入債務の増減額(△は減少)	1,204,861	1,103,668
その他の負債の増減額(△は減少)	288,491	244,881
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,103	△49,519
その他	△35,056	-
小計	1,050,068	1,295,455
利息及び配当金の受取額	6,264	3,643
利息の支払額	△28,194	△24,121
法人税等の支払額	△192,325	△237,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	835,812	1,037,074
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△300,661	△318,409
無形固定資産の取得による支出	△63,400	△20,251
投資有価証券の取得による支出	△140	△145
その他	1,455	15,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362,747	△323,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	8,903,977	9,891,450
短期借入金の返済による支出	△8,420,000	△10,100,000
長期借入れによる収入	450,485	100,000
長期借入金の返済による支出	△521,679	△366,523
配当金の支払額	△208,733	△73,670
その他	△17,566	△13,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	186,483	△562,247
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,237	5,849
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	623,310	157,537
現金及び現金同等物の期首残高	2,136,674	2,129,757
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,759,984	2,287,295

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。